

## 第2回 千葉県・千葉市教員等育成協議会議事録

日時：令和4年11月29日（火）

午前10時00分から午前11時30分まで

会場：オンライン会議

### 1 出席委員（敬称略・名簿順）

大野 英彦, 堀子 榮, 足立 大樹, 藤ヶ崎 功, 明石 久実, 山下 秋一郎, 櫻井 比呂樹,  
篠木 賢正, 川嵯 洋子, 樋口 雅也, 北島 正尋, 川名 正雄, 木内 克英, 鎌野 繁,  
並木 孝樹, 浅尾 智康, 富田 浩明, 西原 正男, 酒井 実, 細川 義浩, 松田 厚, 原 義明,  
吉本 明広, 金井 一喜, 神子 純一, 稲村 弥

### 2 次第

#### (1) 開会

#### (2) 県教育委員会挨拶

#### (3) 説明

第1回千葉県・千葉市教員等育成協議会議事録について

#### (4) 協議

ア 千葉県・千葉市教員等育成指標（教員の指標）改訂案について

イ 千葉県・千葉市教員等育成指標（校長の指標）改訂案について

#### (5) その他

今後のスケジュールについて

#### (6) 閉会

### 3 協議内容

#### (1) 千葉県・千葉市教員等育成指標（教員の指標）改訂案について（事務局提案）

ア 特別な配慮や支援を必要とする子供の理解と学習上の支援について

意見・構成要素の文言の整理について、2段あるうちの上段を「子供の理解」ということで整理をし、  
下段で具体的にどのように配慮するかという「学習上の支援と生活上の支援」と整理してはどうか。

イ ICTや情報・教育データの利活用の構成要素について

意見・「子供の状況に応じた支援」だと、枠組みが大きくなっているように見えるので、「子供の特性  
に応じた支援」の方が妥当ではないか。

意見・「指導力」の「力」は不要ではないか。

- ・養成段階に記載されている3つの項目が、全て同じようなことが書かれているので、例えば、「情報機器の操作」、「情報機器の活用に関する理論及び方法」は、3つ目の構成要素の「ICTによる校務効率化」の欄のみに残してはどうか。そして、1つ目の構成要素の「学習指導に関するICT活用指導力」の欄には、「ICTを活用した教科の指導法」は残し、新たに「情報活用

能力の育成」と入れてはどうか。さらに2つ目の構成要素の「生徒指導に関するICT活用指導力」の欄には「ICTを活用した子供の支援」と入れ、3つ目の構成要素の「ICTによる校務効率化」の欄に、「ICTを活用した効果的な校務の推進」を加えてはどうか。そうすると、コア・カリキュラムの文言と一致してくる。

ウ 幼保小連携と他校種との連携について

意見・校長の指標の中に「他校種との連携」という文言があるので、教員の指標の中にも、幼児教育施設と小・中学校との接続の視点を盛り込むとよいのではないか。

意見・他校種との連携・交流は教員の指導力向上に重要であるので、検討していただきたい。

回答・教職員の意識を高めるためにも、文言としてどこかに入れたい。「チーム学校を支える資質能力」の中の、「家庭や地域社会、関係機関との連携・協働」に入れるという方向で検討する。

エ その他

意見・「ICTを効果的に活用する」とあるが、現時点では「日常的に」に変えてはどうか。また、そのためにはチェックシートのようなものの作成も検討する必要がある。

・児童生徒の「情報活用能力」という要素は重要だと考えるので、入れた方がよい。

意見・「ICTを日常的に」という文言について、「日常的に使う」ということは既に行われており、これから教員にとっては、いかに効果的に活用するかが重要であると考えるので、「効果的に」の文言でよいのではないか。

意見・ICTの活用に関しては、個別最適な学びや協働的な学びに生かす、ということが大切である。

意見・ICT教育推進担当としては、「効果的に」という文言を入れていただきたい。現状では活用頻度に差があることは理解しているが、県の施策としては「効果的」な活用を促進していきたいと考えている。

(2) 千葉県・千葉市教員等育成指標（校長の指標）改訂案について（事務局提案）

ア 「学校経営方針の策定」について

意見・「学校経営」と「学校運営」の文言について、「経営」は計画や目標の立案、「運営」は具体的な教育活動であり、明確な定義はないが、使い分ける必要がある。ついては、「学校運営の基本方針」を「学校経営の基本方針」にし、後半を「運営計画」としてはどうか。

意見・「学校経営方針の策定」の中に、校長先生のオリジナリティや独創性を目指してほしいので、学校経営のビジョンについて「特色ある」を追加してはどうか。

・「向上に向けて」を「向上を目指して」に変えてはどうか。

意見・「学校経営ビジョン」については、やはり校長先生の独自性を打ち出させる文言にした方がよい。「国や県及び市町村の教育方針や施策」については、校長としてそれらに精通していることは前提であり、その上で独自性を出して学校運営をしてもらえるように、校長の独自性をアピールするような文言整理をしていただきたい。

イ 「人材育成と学校の活性化につながる人事評価」について

意見・今回の案は柱や構成要素が非常によく整理できている。

・「評価を通して信頼関係を構築しながら資質向上を促し、学校全体を活性化している。」と一文にしてはどうか。

意見・「評価」するに至る、観察や把握が重要である。

ウ 「業務改善・効率化、働き方改革の推進」について

意見・「教職員のメンタルヘルス維持」という文言は校長にぜひ考えてもらいたいことなので、指標に入れた方がよい。

意見・「多様な人材を活かしたチーム学校の実現」について、「チーム学校」には外部の専門家も含むと思うので、「多様な専門性を持つ人材」としてはどうか。

意見・「業務改善・効率化 働き方改革の推進」の中の「在校時間」を「在校等時間」とすべきである。

エ その他

意見・「危機管理体制の構築」については、未然防止と発生時の対応に分かれると思うが、今の書きぶりだと混在しているので、整理するとよい。

意見・特別支援教育に関することは、教職員研修体系に反映させるようにしてほしい。